



2016年 3月 15日
九州教区女性会 19期役員会

*九州教区版 Her story のマイ・ストーリーを毎号掲載予定です。原稿を大募集！

「別れと出会い」

大牟田教会 小林 茂子

私と教会との出会いは、友人の導きでした。

私は洋裁学校で一人の女性と友人になりました。彼女は台湾からの引揚者で、クリスチャンではなかったのですが、よく「教会に行こうよ」と誘ってきました。何度誘われても、私は教会に行こうとは思いませんでした。

ある時一緒に雲仙に旅行に行くことになり、二人でとても楽しい時間を過ごしました。帰って数日後の事です。私は当時、花市場で働いていました。仕事が終わり、帰宅しようとしたとき、知り合いが「誰かあなたを待ってよ。裏の公園にいるよ。」と言ってきました。私は急いで公園へ向かい、そこに彼女が泡を吹いて倒れているのを見つけたのです。

大急ぎで助けを呼び、戸板で彼女を近くにあった蓮尾病院まで運びました。蓮尾病院の側の大牟田教会の前まで来たとき、彼女は息を引き取りました。



彼女は、引き揚げてくるとき、何かあったら辱めを受ける前に飲むようにと、青酸カリをもらってきていたそうです。そのことは知っていたのですが、彼女は公園で、青酸カリを飲み自殺したのです。理由はわかりませんでした。戦後のこの頃は、引揚者の中に厭世自殺をする人が多かったことを覚えています。彼女は詩を書く人でしたので、そういった世の中の空気に飲まれてしまったのかもしれませんが。私はこの出来事に大きな衝撃を受けました。そして、

彼女が「教会に行こう」と誘ってきた言葉が頭から離れませんでした。随分経ってから、彼女の妹が西南学院に進学したのを契機に、家族が全員クリスチャンになったことを知りました。

彼女がよく言っていた「教会に行こうよ」という言葉、そして教会の前まで来て息を引き取ったこと、このことが私を教会へと導くこととなり、私は大牟田教会の門をたたきました。柏木牧師先生が、とても深いまなざしで導いてくださいました。この先生が戦時中隊長をされていた時に部下だったという木村さんが、先生を慕って後に教会に来られ、入会されました。鷲山さんという方がよく私の面倒を見てくださいました。当時の大牟田教会は、人がたくさんいらっしゃいました。幼稚園もあり、活気にあふれていました。

今、女性会は、遠く鳥栖から来てくださる徳永さん、そして永江さん、山崎さん、木村さん、三好さんと私の6人です。みなさんそれぞれ事情があり、礼拝に集うこともなかなか難しくなってきました。どうぞお祈りに覚えていただければ幸いです。

筑後地区

今号は、筑後地区女性会の特集です。

筑後地区は、甘木、久留米、田主丸、大牟田、日田の5教会で交わりを保っています。では、ご紹介いたしましょう！

❖ 大牟田教会 ❖

昔ながらの立派な礼拝堂。石造りの静かな佇まいの中にも、主の豊かな御臨在を感じることができます。今は女性会の活動は少ないですが、礼拝後のお交わりが暖かいです。賛美し、祈りお互いの話に耳を傾けあう貴重な時間になっていて、日基や聖公会などの信者さんも来られます。傾聴ボランティア活動もしています。第1土曜の礼拝に参加させていただきました。感謝！



❖ 甘木教会 ❖

甘木教会の女性会では、毎年11月23日(祝)にミニバザーを開催しています。

この日は、聖和幼稚園と松崎保育園の先生方、壮年会、教会学校の子ども達にもお手伝いいただいております。



田主丸教会で行われるクリスマス礼拝には、毎年参加されます。そして、絵本の読み聞かせやゲームで祝会を盛り上げてくださいます。みなさんお一人お一人がとっても芸達者！

2015年の筑後地区の当番教会として平和礼拝と修養会を企画してくださり、大刀洗平和記念館で、貴重な学びと祈りの時を持つことができました。戦争は絶対ダメ！！です。

❖ 日田教会 ❖

2008年に宣教100周年を記念して新しい礼拝堂が立てられました。木材が豊かな日田らしく、木造の優しい雰囲気になった礼拝堂で、集う方々もみんな優しい方ばかり。土地柄でしょうか…。



この日は谷口象二郎・美樹ご夫妻が礼拝奉仕をされました。主の深いご愛を感じさせる暖かい賛美の歌声にうっとり。そして心づくしのお料理と、CSで子供たちが作ったカップケーキに舌鼓♡

❖ 田主丸教会 ❖

田主丸といえばクリスマス！もうこれに尽きます。日田、甘木、久留米からも大勢集まります。グループ「ラム」の人たちのトーンチャイム演奏。その音の響きに心打たれ、田主丸の姉妹方の愛情いっぱいの大量の御馳走に胃袋をつかまれ、みんなで力いっぱいクリスマスをお祝いします。是非！一度ご参加下さい。



教会を支える姉妹たちです。今日はお休みの人も含め全員料理自慢！

いつもの礼拝は、いつものメンバー。お茶を飲みながら、牧師先生と色々なお話をします。教会でとれたお野菜で作ったお漬物も、おいしいと評判です。主と共にゆっくり時間を過ごします。

❖ 久留米教会 ❖

久留米教会は、2018年に献堂100周年を迎えます。九州に現存する中で、最古のヴォーリズ建築だそうです。冬はちょっと寒いけど、ストーブを囲んでイエス様の話を始めれば、とたんに心は、ほこほこになります。マリヤ会(女性会)は、平均年齢がちょっと高めですが、心は若者!



大切な活動のひとつ「芙蓉の会」では、施設におられる姉妹を訪問したり、温泉やお花見に行ったり、いこいのみぎわの久留米教会バージョンを作ったり。教会以外の人とも楽しく交わりを持ちます。「行き場のない高齢者の方々がくつろげる場所として、教会を開放したい」という願いのもとに、始まった働きです。月に1回のこの会も、18年目に入ります。

熊本地区女性会 総会



2015年 2月13日(土)室園教会にて熊本地区女性会総会が行われました。

大江、熊本、神水、健軍、合志、玉名、室園、八代の各教会より、43名が参加されました。清重牧師による開会礼拝がもたれ、総会では報告、審議での各案件について多数の拍手をもって承認されました。

2016年度は神水教会が当番教会としての任を負ってくださいます。

主の恵みが、地区女性会の働きの上に

ますます豊かにあらわされますように。

❖ 編集後記 ❖

18期役員の方々が始められた「九州版ひびき」の思いをつなぎたいと願い、19期の第1号が発行できました。原稿や写真をお寄せくださり、感謝いたします。巻頭にマイストーリーをご紹介しました。初めて教会に行った日のこと、主に出会った日のこと、神様がくださったちょっとした思い出など、短くて構いません。神様の恵みを分かち合いませんか? 原稿をお待ちしております。